

事業番号	10 07 09	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	市街地再開発事業費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	都市・まちづくり課		
	施策の総合的展開	5-2	快適で暮らしやすいまちづくり	E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp		
		3	ゆとりある住環境の形成		実施期間	S47 ~	

1 事業の概要

目指す姿	都市機能を集積した都市構造への転換、密集市街地の解消による都市の防災機能の向上、空き店舗の解消等によるにぎわいの再生、土地の高度利用によるゆとりある住環境の創出等により、安全で活力のあるまちづくりを目指す。
------	---

現状 (予算編成時)	少子高齢化等に伴う今後のまちづくりとして、多機能で集約型の都市構造への転換が求められることから、土地利用規制や各種基盤整備を複合的に活用することが必要であり、市街地再開発事業はそのための有効な手法である。
------------	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：実施は困難	施行者の負担を軽減することにより、民間活力を活かした事業の誘発が促進される。市街地再開発事業補助金交付要綱

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	地域で合意形成されたまちづくりが計画的に施行されるよう、適正に補助する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	市街地再開発事業補助金	補助金	権堂B-1地区(長野市)における補助事業の実施	74,115	76,672	0
	合計			74,115	76,672	0

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越	2,503	17,015	9,011	0
	当初予算	18,480	69,778	74,115	0
	補正予算	101,648	0	-6,454	0
	合計(A)	122,631	86,793	76,672	0
	Aの財源	122,631	86,793	76,672	0
	一般財源	122,631	86,793	76,672	0
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	105,616	77,782	76,672	0	
概算人員費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	0.00
概算人員費(C)	8,258	8,258	8,258	0	
概算事業費(B(A)+C)	113,874	86,040	84,930	0	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
実施地区数	1地区	1地区	1地区	達成	-

目標に対する成果の状況	当初の予定どおり、1地区で実施することができた。
-------------	--------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	土地の合理的かつ健全な高度利用の促進、都市機能の更新、防災機能の向上、中心市街地等における賑わいの再生等の観点から、市街地再開発事業等は重要かつ効果的な事業である。平成27年度の実施地区はないが、コンパクトシティ推進のため、平成28年度以降の事業実施に向け、事業の掘り起こし及び市町村に対し、支援を行っていく。 なお、本県費補助事業は、平成25年に補助要件の見直しを行い、広域性・公益性の高い事業について補助を実施している。